

## 次世代に向けた県立高校改革検討事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	教育庁	課名	高校教育課	課長名	油谷 泉	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R1 年度	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R2 年度
事業実施方法	直営			経過年数								
補助率	—			2 年								
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 学びを伸ばす ] 政策 [ 夢と希望を持ち、ふくいを愛する子どもの育成 ]				関連する県の計画等		[ 教育振興基本計画 ]					
[事業目的]												
<p>今後、子どもの数は大きく減少することが懸念されることから、平成21年3月の策定から10年以上を経過した「県立高校等学校再編整備計画」について総括するとともに、今後の県立高校の魅力化の方向性について検討する。</p>												
[事業内容]												
<p>○福井県高等学校教育問題協議会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員 有識者、保護者代表、教育関係者等</li> <li>・検討内容               <ol style="list-style-type: none"> <li>①再編整備の総括</li> <li>②志望調査や志願状況、入試結果を分析し、私立高校無償化の影響等を検証</li> <li>③今後の県立高校の魅力化の方向性について検討（諮問）</li> </ol> </li> </ul>												
[受益者]						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・福井県高等学校教育問題協議会 2回開催</li> <li>・地区別懇談会（福井・坂井・奥越・二州）計4回開催</li> </ul>												

## 次世代に向けた県立高校改革検討事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	教育庁	課名	高校教育課	課長名	油谷 泉				
事業主体	県				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務  <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	R1 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R2 年度	
事業実施方法	直営											経過年数			2 年
補助率	—														
区分	事業費		国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	696					696									
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>															
区 分			30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移				654	696										
2月現計予算額の推移				654											
決算額の推移															
前年度までの 主な増減理由															
[成果指標等の推移]															
区 分			30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	県立高校の改革策の策定				(1)			令和2年度に改革検討策を策定							
活動指標	高等学校教育問題協議会 開催回数			(4)	(2)			本事業は、県立高校の改革策の検討を高等学校教育問題協議会の開催等を通じて実施するものであるため、活動指標は高等学校教育問題協議会の開催回数とする。							
他県の状況							関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

## 地域との協働による高等学校教育改革推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	教育庁	課名	高校教育課	課長名	油谷 泉	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R1 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 学びを伸ばす ] 政策 [ 夢と希望を持ち、ふくいを愛する子どもの育成 ]				関連する県の計画等		[ 教育振興基本計画 ]					
[事業目的]												
<p>県立高等学校が自治体、高等教育機関、産業界等と協働して、地域の課題を発見・解決する取組を推進することで、将来地域を支えるリーダーとなる人材を育成するとともに、地域振興の核としての高等学校の機能強化を図る。</p>												
[事業内容]												
<p>○地域魅力化型：（対象校）福井県立鯖江高等学校 （内 容）地域団体と協働し、鯖江市の地域資源を発信するデジタルパンフレットの作成等を通じて、地域への愛着を持った地域の未来を担う人材を育成</p> <p>○グローバル型：（対象校）福井県立丸岡高等学校 （内 容）短期留学生受入れや海外研修を実施し、地域活性化策を実施することで、グローバルな視点を持ち地域振興に資する人材を育成</p> <p>※新規申請校 3校（地域魅力化型 1校、グローバル型 1校、プロフェッショナル型 1校）</p>												
[受益者] 採択校の全生徒						[想定される受益者数] 906人（鯖江高校 522人、丸岡高校 384人）（令和元年度）						
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール（SPH）事業 （実績） 県立若狭東高校 H27～H29 薬用植物の産地化や植物工場などの高度な施設園芸を取り入れ、生産から調理・加工・販売までを実践する独自の学習プログラムを実施				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
鯖江高校 <ul style="list-style-type: none"> <li>・鯖江市デジタルパンフレットの更新・広報を実施</li> <li>・地域活性化プランコンテストへ参加</li> <li>・歴史や文化などの地域教材を生かした探究学習を実施</li> </ul> 丸岡高校 <ul style="list-style-type: none"> <li>・英語での丸岡城観光案内を実施</li> <li>・タイ・台湾への海外研修を実施</li> <li>・丸岡城について調査研究を行い、研究成果を発表</li> <li>・全国から集まった高校生と地域課題について議論</li> </ul>						3校の新規申請を実施（地域魅力化型 1校、グローバル型 1校、プロフェッショナル型 1校）						

## 地域との協働による高等学校教育改革推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	教育庁	課名	高校教育課	課長名	油谷 泉				
事業主体	県				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	R1 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度	
事業実施方法	直営											経過年数			2 年
補助率	—														
区分	事業費		国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	19,500		19,500					文部科学省 地域との協働による高等学校教育改革推進事業委託							
[予算額の推移等]												(単位：千円)			
区 分			30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移				7,314	19,500	3校新規申請のため増額									
2月現計予算額の推移				7,314											
決算額の推移															
前年度までの 主な増減理由															
[成果指標等の推移]															
区 分			30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	高校生による地域貢献活動数	(目標) 実績		(9)	(9)	(9)	(9)	本事業は、生徒による地域課題の解決を図ることで将来の地域を担うリーダーを育成することを目的としているため、成果指標については生徒が実施した地域貢献活動の回数とする。							
活動指標	各校における地域貢献活動のための協議会開催数	(目標) 実績		(4)	(4)	(4)	(4)	本事業は、市町や地域と高校が協働し生徒の実施する取組みを支援するため、地域と高校とが協働で開催する協議会の開催数を活動指標とする。							
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							

## ふるさと教育推進事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	教育庁	課名	高校教育課	課長名	油谷 泉	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H26 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営			事業 開始 年度					H26 年度			
補助率	—			事業 開始 年度					7 年			
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 学びを伸ばす ] 政策 [ 夢と希望を持ち、ふくいを愛する子どもの育成 ]				関連する県の計画等		〔 教育振興基本計画 〕					
<p>[事業目的]</p> <p>教材「ふるさと福井の先人100人」を作成し、中高校生が福井の先人の生き方等を学ぶことにより、県民としての誇りを持ち、本県の魅力を発信できる人材の育成を図るとともに、家庭科の授業等で活用する副教材「私のしあわせライフプラン」を作成し、福井で暮らすことのイメージを具体化する等、ライフプラン学習充実を図る。</p>												
<p>[事業内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教材「ふるさと福井の先人100人」の印刷（県内全ての中学校に1年生各クラス分+学校保管分を配付）</li> <li>○ 副教材「私のしあわせライフプラン」の作成（県内全ての高校1年生に配布）</li> <li>○ <b>新</b> 教材の電子データの作成・公開による活用</li> <li>○ 活用例 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 道徳や家庭科の授業において、先人の生き方や考え方の学習、自身のライフプランを作成</li> <li>・ 先人の人生から参考になった生き方や考え方をまとめ、進路選択の指針として活用</li> </ul> </li> </ul>												
[受益者] 中学1年生、高校1年生						[想定される受益者数] 14,540人						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (実績)					市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「ふるさと福井の先人100人」：7,500部を印刷・配布</li> <li>・ 「ふるさと福井の先人100人」新たに先人5人を追加</li> <li>・ 「私のしあわせライフプラン」：8,500部を印刷・配布</li> </ul>						<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「ふるさと福井の先人100人」について、掲載内容を追加</li> </ul>						

## ふるさと教育推進事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	教育庁	課名	高校教育課	課長名	油谷 泉			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営													
補助率	—													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	1,584						1,584							
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移		3,009	3,250	1,584	「ふるさと福井の先人100人」について各人から各クラス配布に変更									
2月現計予算額の推移		3,009	3,250											
決算額の推移		3,009												
前年度までの 主な増減理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・28年度：「ふるさと福井の先人100人」を県内全ての中学生、高校生に配付</li> <li>・29年度～：新中学1年生にのみ配付</li> </ul>													
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	(目標) 実績						ふるさとへの愛着や誇りを醸成するために行っている事業であり、定量的に成果を把握することは困難である。							
活動指標	読本配付数	(16,000) 実績 16,000	(16,000)	(8,250)	(8,250)	(8,250)								
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

## 高校生県内企業訪問・職業理解推進事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	教育庁	課名	高校教育課		課長名	油谷 泉			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度			
事業実施方法	直営														
補助率	—														
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 学びを伸ばす ] 政策 [ 夢と希望を持ち、ふくいを愛する子どもの育成 ]				関連する県の計画等		[ 教育振興基本計画 ]								
[事業目的]															
普通科系高校において、ふるさと福井の産業および企業の魅力について学ぶ機会を創設し、県外大学などに進学した学生が福井で働くイメージをもち、県内に戻って働く若者を増やす。															
[事業内容]															
普通科系高校1年生の中から約800名（1年生の約26%）を募集し、国内シェアおよび海外シェアが高く、女性活躍推進など労働環境改善に熱心な県内企業を一人あたり2社程度、夏期休業中に企業訪問を実施															
⑧ 地場産業コースを新たに2コース設置し、20コースで実施															
訪問企業別に事前質問を集約したり、レポートを作成させたりする等、事前・事後指導を拡充させ、普通科系高校生の職業観育成を図る															
[受益者] 普通科系高校1年生						[想定される受益者数] 800名									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (実績)					市町との連携状況									
[事業の評価]															
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点									
7月から12月にかけて、640名の生徒が36コースに分かれて38社に企業訪問を実施						地域産業への関心を高めるため、新たに地場産業コースを追加									

## 高校生県内企業訪問・職業理解推進事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	教育庁	課名	高校教育課	課長名	油谷 泉				
事業主体	県				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務  <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H28 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度	
事業実施方法	直営											経過年数			5 年
補助率	—														
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等								
予算額	1,862					1,862									
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>															
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点										
当初予算額の推移		1,664	1,710	1,862	引き続き、普通科高校の生徒の県内企業訪問の取り組みを実施し、県に企業への理解・関心を高めていく。 訪問企業別に事前質問を集約したり、レポートを作成させたりする等、事前・事後指導を拡充する。										
2月現計予算額の推移		1,664	1,710												
決算額の推移		1,637													
前年度までの 主な増減理由															
[成果指標等の推移]															
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠								
成果指標	県内企業に対する意識の 向上(アンケート)	(目標)		(80%)	(80%)	(80%)	本事業で「県内企業への就職を考えるようになったか」を事後アンケートで集約								
		実績													
活動指標	参加生徒数	(目標)	(700)	(800)	(800)	(800)	本事業を通じて、県内企業訪問に参加した生徒数								
		実績	921	640											
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 「夢や希望を育て未来を築く教室」開催事業 (役割分担)  「ようこそ先輩」事業において地元の企業経営者や技術者を招聘し、 学校において個々の企業をPRし、より生徒に関心を持ってもらう。							

## 高大連携による地域人材育成事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	教育庁	課名	高校教育課	課長名	油谷 泉	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営			□ 補助金								
補助率	—			□ その他								
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 学びを伸ばす ] 政策 [ 夢と希望を持ち、ふくいを愛する子どもの育成 ]				関連する県の計画等		[ 教育振興基本計画 ]					
[事業目的]												
<p>地元大学教員や企業・団体の研究員、OB大学等が探究アドバイザーとして、拠点校で課題研究の指導を行うことで、高校や生徒と地元大学のつながりを密にし、将来的に地域で活躍していく人材を育成する。</p>												
[事業内容]												
<p>(1) 学問発見講座            対象 普通科高等学校 16校            内容 大学教員による高校を訪問しての専門分野の講義や研究内容の紹介</p> <p>(2) 拠点校での探究活動支援            対象 羽水高校、金津高校、大野高校、武生東高校、敦賀高校（拠点校5校）            内容 地元大学教員を探究アドバイザーとして拠点校に招き、年間6回程度の継続的な探究活動を実施</p>												
[受益者] 県内高校生							[想定される受益者数] 6800人					
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 福井プレカレッジ事業 (実績) 高校生による大学で受講する大学講座 219名参加					市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
大学講座150名募集のところ、参加者は219名。計画通り実施し、参加者の感想は良好であった。 平成30年度から生徒が大学に出向く事に加え、大学教員が学校の教育活動に参加することで、高大連携を活発化してきた。また、学校を指定することで生徒の参加者増加を見込んだ成果が出た。						生徒が大学へ訪問して学ぶことで一定の成果を得たが、大学講座に参加意欲のある生徒に限定した効果であった。新規事業では、大学の教員を高校に招聘し、より県内大学の魅力を伝えるとともに、生徒の探究学習のサポートへつなげる。						

## 高大連携による地域人材育成事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	教育庁	課名	高校教育課	課長名	油谷 泉				
事業主体	県				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	R2 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度	
事業実施方法	直営											経過年数			1 年
補助率	—														
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等								
予算額	3,340					3,340									
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>															
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点										
当初予算額の推移				3,340											
2月現計予算額の推移															
決算額の推移															
前年度までの 主な増減理由															
[成果指標等の推移]															
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠								
成果指標	3年後の県内4年生大学への進学者 (目標) 実績	1,148	(1,150)	(1,180)	(1,220)	(1,220)	R4年度の県内4年生大学への進学者 1,220人 (卒業生6,827人全体に占める割合が2%以上増の18%)								
活動指標	高校への大学アドバイザーの訪問回数 (目標) 実績	31		(240)	(240)	(240)	探究アドバイザー5校へ90回、学問発見講座16校へ150回								
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							

## ふくいサイエンスプロジェクト事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	教育庁	課名	高校教育課	課長名	油谷 泉	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野 [ 学びを伸ばす ] 政 策 [ 夢と希望を持ち、ふくいを愛する子どもの育成 ]				関連する県の計画等		[ 教育振興基本計画 ]					
[事業目的]												
生徒の個性や能力に応じたサイエンス教育を実施し、先端科学技術の発展に寄与できる人材の育成を図る。												
[事業内容]												
<ul style="list-style-type: none"> <li>○先端科学を研究している京都大学との高大連携事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 京都大学から講師を招聘し講座を開催</li> <li>・ 京都大学での講義・実習を開催</li> </ul> </li> <li>○全国科学オリンピック・科学の甲子園への上位入賞対策</li> <li>○ふくい理数グランプリの開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高校部門（数学、物理、化学、生物、地学）を開催</li> </ul> </li> <li>○ふくいサイエンス顕彰（南部陽一郎記念ふくいサイエンス賞） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小学生部門（最優秀賞1、優秀賞2、奨励賞2）、中学生部門（最優秀賞1、優秀賞2、奨励賞2）、高校生部門（最優秀賞1、優秀賞2、奨励賞2）</li> </ul> </li> <li>○ふくいサイエンスフェスタの開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福井県合同課題研究発表会および講演会の実施</li> </ul> </li> </ul>												
[受益者] 県内高校生						[想定される受益者数] 1,285人（平成30年度に本事業の取組に参加した生徒の総数）						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （実績）				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成30年度ふくいサイエンスフェスタ参加者数：459名</li> <li>・ 平成30年度ふくいサイエンス顕彰受賞者数：23名</li> </ul>												

## ふくいサイエンスプロジェクト事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	教育庁	課名	高校教育課	課長名	油谷 泉			
事業主体	県				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営													
補助率	—													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	3,130			(諸) 404	2,726	国立研究開発法人 科学技術振興機構委託								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移		3,124	3,122	3,130										
2月現計予算額の推移		3,124	3,122											
決算額の推移		2,274												
前年度までの 主な増減理由	京都大学での講義・実習するための経費を見直したため減額													
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	全国科学オリンピック上位入賞者数 (目標)	(5)	(5)	(5)	(5)	(5)	本事業を通じて、全国科学オリンピックで上位入賞を果たした生徒・チーム数							
	実績	0	2											
活動指標	ふくいサイエンスフェスタ参加生徒数 (聴講) (目標)	(220)	(220)	(220)	(220)	(220)	本事業を通じて福井サイエンスフェスタに参加した生徒数							
	実績	377	384											
他県の状況					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							

## 教員指導力向上推進事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	教育庁	課名	高校教育課	課長名	油谷 泉			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度		
事業実施方法	直営													
補助率	—													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 学びを伸ばす ] 政策 [ 夢と希望を持ち、ふくいを愛する子どもの育成 ]				関連する県の計画等		[ 教育振興基本計画 ]							
[事業目的]														
新学習指導要領や大学入学共通テスト等の新制度に対応するために、教員の資質・能力の向上を図る。														
[事業内容]														
<ul style="list-style-type: none"> <li>○新入試対応指導研修 新入試に対応する問題作成力を高めるための研修会（数学、日本史、世界史、地理、物理、化学、生物） 大学入学共通テスト記述問題に向けた問題作成力の向上と授業改善のための研修（国語） 大学入学共通テストを活用したリーディングの指導法・評価研修会（英語）</li> <li>○授業研究会、授業改善研修会への支援（大学教授、先進校講師による授業改善のための教員研修） 各学校が管理職および授業力向上リーダーによる授業力向上チームを設置し、個々の学校の課題に応じた独自の授業改善案を検討するほか、 授業改善に必要な外部有識者を招聘した公開授業や授業研究会等の授業改善計画を策定</li> <li>○生徒の学習意欲等把握調査 進路意識・キャリア教育に関すること、家庭学習・生活に関すること、授業や学習に関することのほか、生徒の満足度を新項目として追加 調査結果を各学校へフィードバックし、各学校は調査結果を分析・対応策を報告</li> </ul>														
[受益者] 県内全高校生						[想定される受益者数] 21,856人								
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有      事業名    高校生学力向上推進事業 (実績) ・授業力向上リーダー研修会の実施 ・新入試対応受験指導エキスパート研修を実施 ・授業研究会、授業改善研修会への支援 ・生徒の学習意欲等把握調査を実施				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								

## 教員指導力向上推進事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	教育庁	課名	高校教育課	課長名	油谷 泉				
事業主体	県				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	R2 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度	
事業実施方法	直営											経過年数			1 年
補助率	—														
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等									
予算額	8,469			繰入金 6,519	1,950	【繰入金】教員指導力向上基金									
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>															
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点										
当初予算額の推移				8,469											
2月現計予算額の推移															
決算額の推移															
前年度までの 主な増減理由															
[成果指標等の推移]															
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠								
成果指標	生徒から見た授業のわかる度指数 (目標)	(78.0%)	(78.0%)	(78.5%)	(78.5%)	(78.5%)									
	実績	77.1%	78.8%												
活動指標	新入試対応研修の参加者数 (目標)			(150)	(150)	(150)									
	実績														
他県の状況					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								

## 生徒の進学希望実現支援事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	教育庁	課名	高校教育課	課長名	油谷 泉	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営			□ 補助金								
補助率	—			□ その他								
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 学びを伸ばす ] 政策 [ 夢と希望を持ち、ふくいを愛する子どもの育成 ]				関連する県の計画等		[ 教育振興基本計画 ]					
[事業目的]												
生徒の特性・興味・関心にあった進路選択を行えるよう各学年段階において支援を行うほか、生徒の進学希望を実現するために、教員の授業力向上とともに、受験指導力や高校における進学指導体制、生徒への受験対策を強化する。												
[事業内容]												
<p>○1年生のための大学進学セミナーの開催 高校1年生に対し、保護者も含めた進学指導を実施し、各校の進学指導を支援</p> <p>○地元大学進学希望者に対する受験対策の支援 各学校が自校の実情に応じて予備校講師を招聘し、各校の生徒の苦手分野に特化した教科別講座や、授業進度に応じた講座を実施</p> <p>○大学入学共通テストプレテストの実施 来年度初めて実施される大学入試共通テストに向け、本番の実力発揮に寄与するため、予想される試験会場で模擬試験を実施</p>												
[受益者] 県内全高校生						[想定される受益者数] 21,856人(令和元年度)						
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 高校生学力向上推進事業 (実績) ・1年生対象大学進学セミナーの実施 ・大学進学者の多い高校における進学対策への支援 ・東大生による最難関大学進学講座対策講座の実施 ・大学入試センター福井県プレテストの実施					市町との連携状況					
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						

## 生徒の進学希望実現支援事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	教育庁	課名	高校教育課	課長名	油谷 泉			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	R2 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営											経過年数		
補助率	—											1 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	8,731					8,731								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移				8,731										
2月現計予算額の推移														
決算額の推移														
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	地元国公立大学合格者数 (目標) 実績			(410)	(410)	(410)								
活動指標	1年生対象大学進学セミナーの参加者数 (目標) 実績			(700)	(700)	(700)								
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

## 既卒生の学習支援事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	教育庁	課名	高校教育課	課長名	油谷 泉			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度		
事業実施方法	直営													
補助率	—													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 学びを伸ばす ] 政策 [ 夢と希望を持ち、ふくいを愛する子どもの育成 ]				関連する県の計画等		[ 教育振興基本計画 ]							
[事業目的]														
県内既卒生の大学進学希望の実現を支援するため、自学自習できる学習環境を整備する。														
[事業内容]														
○福井駅前に大学進学サポートセンターを設置し、自学自習できる学習室において、退職教員が学習を支援する。														
○4月5日開所 月曜日～土曜日 8:30～19:00														
○1～2教科の学習会を実施するほか、模擬試験、進学相談などの支援を実施														
[受益者]大学への進学を希望する既卒生						[想定される受益者数] 7,000人								
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有      事業名 高校生学力向上推進事業 (実績)  H28:77名、H29:78名、H30:80名の既卒生がサポートセンターに登録した。				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								

## 既卒生の学習支援事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	教育庁	課名	高校教育課	課長名	油谷 泉	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営									経過年数		
補助率	—									1 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	3,349				3,349							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移				3,349								
2月現計予算額の推移												
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	大学進学サポートセン ター登録者数	(目標) (55)	(55)	(55)	(55)	(55)						
		実績 80	74									
活動指標		(目標)										
		実績										
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)				

## 先端技術を取り入れた教育力向上事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	教育庁	課名	高校教育課	課長名	油谷 泉																																	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度																																
事業実施方法	直営																																											
補助率	—																																											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 学びを伸ばす ] 政策 [ 夢と希望を持ち、ふくいを愛する子どもの育成 ]				関連する県の計画等		[ 教育振興基本計画 ]																																					
[事業目的]																																												
<p>教員が最先端の専門知識や技術を学ぶことができるよう県内外における研修を実施し、教員全体の資質向上と学校の活性化を図るとともに、地元民間企業の技術者等による講義や技術指導を実施し、高度な知識・技術を取り入れた実践的内容の授業を展開する。</p>																																												
[事業内容]																																												
<p>⑧ 職業系学科の担当教員を県内・県外の試験研究機関、民間企業等に派遣し研修を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工業、農業、水産、家庭、商業の職業系科目を専門とする教員や実習助手が対象</li> <li>・県内、県外の試験研究機関、民間企業、高等学校等で研修し、最新の専門知識や技術を習得</li> <li>・工業、農業、水産、家庭、商業から選出</li> <li>・県内研修：夏期休業中等の5日間程度、県外研修：最大5日間程度</li> <li>・研修成果の教育現場への還元（高教研各部会等での研修報告や部会誌での報告書掲載、研修で学んだことを取り入れた副教材の作成 等）</li> </ul> <p>⑨ 高度技術を扱う地元民間企業の技術者と教員が連携して教材研究や授業研究を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高度技術を有する人材を招聘し、職業学科における教員および生徒の専門的知識と技術の習得を支援</li> <li>・週1回4時間の講義および技術指導を年間35週実施</li> </ul>																																												
[受益者] 職業系学科担当教員						[想定される受益者数] 9名																																						
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 職業系学科教員授業力向上事業 (実績) ・平成24～26年度：参加教員実績 のべ200人の教員が参加					市町との連携状況																																					
[事業の評価]																																												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点																																						
・令和元年度実績： 8名 <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">県内5日</td> <td style="text-align: center;">県外5日</td> </tr> <tr> <td>農業</td> <td style="text-align: center;">1名</td> <td style="text-align: center;">1名</td> </tr> <tr> <td>工業</td> <td style="text-align: center;">2名</td> <td style="text-align: center;">1名</td> </tr> <tr> <td>商業</td> <td style="text-align: center;">2名</td> <td style="text-align: center;">1名</td> </tr> <tr> <td>家庭</td> <td style="text-align: center;">1名</td> <td></td> </tr> </table>							県内5日	県外5日	農業	1名	1名	工業	2名	1名	商業	2名	1名	家庭	1名		・令和2年度： 9名 <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">県内3日</td> <td style="text-align: center;">県外5日</td> </tr> <tr> <td>農業</td> <td style="text-align: center;">1名</td> <td style="text-align: center;">1名</td> </tr> <tr> <td>工業</td> <td style="text-align: center;">1名</td> <td style="text-align: center;">2名</td> </tr> <tr> <td>商業</td> <td style="text-align: center;">1名</td> <td style="text-align: center;">1名</td> </tr> <tr> <td>水産・家庭・福祉</td> <td style="text-align: center;">1名</td> <td style="text-align: center;">1名</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;"><small>(いずれの学科から)</small></td> </tr> </table> <p>・特別教員による先端授業 高度技術者による、週1回4時間の講義、技術指導</p>							県内3日	県外5日	農業	1名	1名	工業	1名	2名	商業	1名	1名	水産・家庭・福祉	1名	1名	<small>(いずれの学科から)</small>		
	県内5日	県外5日																																										
農業	1名	1名																																										
工業	2名	1名																																										
商業	2名	1名																																										
家庭	1名																																											
	県内3日	県外5日																																										
農業	1名	1名																																										
工業	1名	2名																																										
商業	1名	1名																																										
水産・家庭・福祉	1名	1名																																										
<small>(いずれの学科から)</small>																																												

## 先端技術を取り入れた教育力向上事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	教育庁	課名	高校教育課	課長名	油谷 泉					
事業主体	県				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業開始年度 H24 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度					
事業実施方法	直営															
補助率	—															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等										
予算額	1,381			(繰入) 1,381	0	教員指導力向上基金										
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>																
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点											
当初予算額の推移		556	556	1,381	県外派遣を3名→5名に拡充。(ただし県内派遣は5日→3日)  特別教員による先端授業を新規で追加。											
2月現計予算額の推移		330	280													
決算額の推移		274														
前年度までの 主な増減理由																
[成果指標等の推移]																
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠									
成果指標	(目標) 実績						職業系学科教員の技術・技能の向上を定量的に把握することは、困難である。									
活動指標	派遣教員数	(8) 9	(8) 8	(9)	(9)	(9)										
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								

## 協働型産業人材育成プロジェクト事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	教育庁	課名	高校教育課	課長名	油谷 泉
事業主体	県				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務  <input type="checkbox"/> 法定受託事務	事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度  R1 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営										
補助率	—										
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 学びを伸ばす ] 政策 [ 夢と希望を持ち、ふくいを愛する子どもの育成 ]				関連する県の計画等		[ 教育振興基本計画 ]				
[事業目的]  職業系高校の生徒が、地元産業界等と協働し実践的な学習活動を行うことで、将来の地域の産業・社会を担い発展に寄与する人材を育成するとともに、科学技術の進展や産業構造の変化等に対応できる次代の福井の産業を担う職業人を育成する。											
[事業内容]  ○ 次代の産業人材育成検討会議 ・ 職業系高校と民間企業、大学等による次代の産業人材育成検討会議を設置 ・ 各校の特色ある取組を充実させるとともに、産業技術の進展を見据えた次代の産業人材像を検討  ○ 職業学科の魅力発信プロジェクト ・ 職業系高校において多様な県内企業と連携した特色あるプロジェクト活動を実施											
[受益者] 職業系学科生徒数						[想定される受益者数] 5,436人 (令和元年度)					
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況					
[事業の評価]											
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点					
次代の産業人材育成検討会議 15回開催 職業学科の魅力発信プロジェクト 13回開催											

## 協働型産業人材育成プロジェクト事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	教育庁	課名	高校教育課	課長名	油谷 泉			
事業主体	県				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務  <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	R1 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営													
補助率	—													
区分	事業費		国庫	起債	その他		一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	4,901						4,901							
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分			30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点								
当初予算額の推移				4,898	4,901									
2月現計予算額の推移				4,898										
決算額の推移														
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分			30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	職業系高校生徒の県内就業率	(目標) 実績		(92.0%)	(92.0%)	(92.0%)	(92.0%)	本事業を通じて各学校が多く連携先企業と繋がり、それらの企業に生徒が就業し福井を支える人材となることから、成果指標については県内就業率とする。						
活動指標	職業系学科魅力発信プロジェクト実施数	(目標) 実績		(13) 13	(13)	(13)	(13)	本事業は、次代の産業人材育成検討会議を通じ各学校の魅力的な取組の実施を支援することを目的としているため、活動指標は各職業系高校13校における魅力発信プロジェクト実施数とする。						
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 高度な職業教育推進事業 (役割分担)  高度な職業教育推進事業では、インターンシップや長期企業実習の実施、産業人材コーディネーターの配置による就業支援を行う。						

## 福井フューチャーマイスター事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	教育庁	課名	高校教育課	課長名	油谷 泉	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 学びを伸ばす ] 政策 [ 夢と希望を持ち、ふくいを愛する子どもの育成 ]				関連する県の計画等		[ 教育振興基本計画 ]					
[事業目的]												
職業系高校の生徒を対象に、専門知識と技術の習得の証である資格・検定の取得を支援することにより、将来の地域の産業・社会の発展に寄与し科学技術の進展や産業構造の変化等に対応できる職業人の育成を目指す。また、これを発表する機会を設け、広く県民に産業教育をPRする。												
[事業内容]												
○高度技術者による職業人育 県内企業等から高度技術を有する技術者等を招聘を行い、生徒の専門知識・技術の修得を支援												
○福井フューチャーマイスター事業 資格取得の受検料を補助し、資格の難易度、取得数に応じプラチナ、ゴールド、シルバー、ブロンズの4グレードで「福井フューチャーマイスター」を認定												
○ふくい産業教育フェア 2023年度に本県で開催予定の全国産業教育フェアに向け、ふくい職業教育フェアの内容を拡充し、職業系学科の学習成果や内容を県民にPRする												
[受益者] 職業系高校の生徒						[想定される受益者数] 5,436人(令和元年度)						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
福井フューチャーマイスター認定者 プラチナ 81名、ゴールド 800名、シルバー 454名、ブロンズ 389名						○ふくい産業教育フェア ・会場を福井県民ホール→福井フェニックスプラザに変更 ・実演・体験コーナーに特別支援学校の参加 ・作品展示に企業、大学、専門高等学校の参加						

## 福井フューチャーマイスター事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	教育庁	課名	高校教育課	課長名	油谷 泉	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	10,895	468				10,427						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点							
当初予算額の推移		11,000	11,438	10,895								
2月現計予算額の推移		11,000	11,438									
決算額の推移		8,300										
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	福井フューチャーマイスター認定率 (目標)	(86.0%)	(86.0%)	(86.0%)	(86.0%)	(86.0%)	H30以降は生徒数の減少に伴い、人数ではなく認定率へと目標設定を移行					
	実績	87.0%										
活動指標	(目標)											
	実績											
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 高校生就職支援事業 (役割分担)  高校生就職支援事業では、インターンシップや長期企業実習の実施、産業人材コーディネーターの配置による就業支援を行う。					

## 高度な職業教育推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	教育庁	課名	高校教育課	課長名	油谷 泉	
事業主体	県				事務 区 分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区 分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 学びを伸ばす ] 政策 [ 夢と希望を持ち、ふくいを愛する子どもの育成 ]	関連する県の計画等		[ 教育振興基本計画 ]								
[事業目的]												
地元に就職する高校生が産業界で活躍できるスキルアップを応援するために、社会から求められるニーズや技術進展に対応した実践的な専門教育の充実を図る。												
[事業内容]												
<p>企業の生産現場における実践的な実習等を実施し、地元に就職する高校生が産業界で活躍できるよう支援</p> <p>○実践的な専門教育 ・長期企業実習およびデュアルシステムを職業系高校で実施</p> <p>○県内企業への就職促進 ・県内企業でのインターンシップを職業学科・総合学科設置校13校、定時制7校、就職者の多い普通科設置校7校の2年生を中心に実施</p>												
[受益者] 職業系高校の生徒および就職希望の生徒						[想定される受益者数] 1,300名						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・長期企業実習参加生徒数：79名</li> <li>・デュアルシステム参加生徒数：4名</li> <li>・インターンシップ参加生徒数：のべ1,886人</li> </ul>												

## 高度な職業教育推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	教育庁	課名	高校教育課	課長名	油谷 泉				
事業主体	県				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H28 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度	
事業実施方法	直営											経過年数			5 年
補助率	—														
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等									
予算額	16,724	3,979			12,745	教育支援体制整備事業補助金									
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>															
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点										
当初予算額の推移		19,610	16,503	16,724											
2月現計予算額の推移		14,975	12,808												
決算額の推移		13,953													
前年度までの 主な増減理由															
[成果指標等の推移]															
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠								
成果指標	高校卒業者の就職率 (目標)	(99.5)	(99.5)	(99.5)	(99.5)	(99.5)									
	実績	99.9%													
活動指標	インターンシップ体験者数 (目標)	(1,900)	(1,900)	(1,900)	(1,900)	(1,900)									
	実績	1,886													
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							

## 高校生起業家育成プロジェクト事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	教育庁	課名	高校教育課	課長名	油谷 泉	
事業主体	県				事務 区 分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区 分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 学びを伸ばす ] 政策 [ 夢と希望を持ち、ふくいを愛する子どもの育成 ]				関連する県の計画等		[ 教育振興基本計画 ]					
[事業目的]												
県内高校生を対象に就職、進学以外の進路選択の一つとして「起業」に関する知見に触れる機会を設け、チャレンジ精神や探究心等の「起業家精神」と情報収集・分析力、判断力、コミュニケーション力等の「起業家的資質能力」を育成する。												
[事業内容]												
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 起業家による講演会 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全県立高校の生徒に「起業家精神」の醸成と起業に対するイメージの確立を図る</li> <li>・ 県立高校において実際の起業家による講演会を年間を通じて実施（11回 ※夏休み期間は除く）</li> </ul> </li> <li>○ 県独自のビジネスアイデアコンテスト開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コンテスト参加に向けたプラン作成の指導・助言を行う人材を派遣し、作成を支援</li> <li>・ 各参加チームによる15分程度のプレゼンを実施し、審査員による採点・評価を実施</li> <li>・ 最優秀賞については「ふくい産業教育フェア」において表彰し、他の生徒にも起業家育成の取組みをPR</li> </ul> </li> </ul>												
[受益者] 全県立高校（全日制）の生徒						[想定される受益者数] 15,610人（令和元年度）						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無  <input type="checkbox"/> 有 事業名  （実績）					市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						

## 高校生起業家育成プロジェクト事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	教育庁	課名	高校教育課	課長名	油谷 泉				
事業主体	県				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度	R2 年度	事業終了予定年度 (見直し年度)	R6 年度	
事業実施方法	直営											経過年数			1 年
補助率	—														
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等								
予算額	1,299					1,299									
[予算額の推移等]												(単位：千円)			
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点										
当初予算額の推移				1,299											
2月現計予算額の推移															
決算額の推移															
前年度までの 主な増減理由															
[成果指標等の推移]															
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠								
成果指標	県独自のビジネスプランコンテスト参加チーム数 (目標) 実績			(5)	(6)	(7)									
活動指標	講演会の開催数 (目標) 実績			(11)	(11)	(11)									
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								

## 特別支援教育に関する支援体制充実事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	教育庁	課名	高校教育課	課長名	油谷 泉	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 学びを伸ばす ] 政策 [ 夢と希望を持ち、ふくいを愛する子どもの育成 ]				関連する県の計画等		[ 教育振興基本計画 ]					
[事業目的]												
<p>○市町教育委員会を中心とした、地域における支援体制を強化する。</p> <p>○小・中・高等学校の教職員の特別支援教育に関する専門性を向上させ、発達障がい等の理解や移行支援の充実を図る。</p>												
[事業内容]												
<p>○支援体制強化 支援体制専門員の配置…会計年度任用職員として1名（R2）配置 地域における支援体制強化</p> <p>○研修体制の充実 通級指導に関する研修会および実践研究 移行支援に関する研修会</p> <p>○保護者支援 保護者理解啓発リーフレット作成</p>												
[受益者] 小・中・高等学校に在籍する発達障がい等支援の必要な児童生徒						[想定される受益者数] 小・中・高計画作成必要者数(特学含む)4,032人(H31.1文科省調査)						
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無  <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 発達障害児移行支援充実事業、通級指導担当者支援事業 (実績) ○発達障害児移行支援充実事業 … 教育支援専門員による小・中学校巡回相談（3年計画にてR元年度終了）、保護者理解啓発リーフレット作成・配布 ○通級指導担当者支援事業 … 研修会等の開催（全県下年4回、各地区年2回×6地区）、教材・教具集、特別支援教育の手引き発行					市町との連携状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専門家チーム連絡会において特別支援教育に関する協議および共通理解</li> <li>・ 県主催研修会等への参加依頼</li> </ul>				
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
						<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「発達障害児移行支援充実事業」と「通級指導担当者支援事業」を統合</li> <li>・ 市町教育委員会を中心とした、地域における支援体制を強化</li> </ul>						

## 特別支援教育に関する支援体制充実事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	教育庁	課名	高校教育課	課長名	油谷 泉					
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務		事業区分	■ 実行予算		事業開始年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R6 年度		
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			□ 補助金						□ その他	
補助率	—															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等									
予算額	810	810			0		文部科学省 発達障害の可能性のある児童生徒等に対する支援事業 (発達障害の可能性のある児童生徒の多様な特性に応じた合理的配慮研究事業) 委託									
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点											
当初予算額の推移				810	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「発達障害児移行支援充実事業」と「通級指導担当者支援事業」を統合</li> <li>・ 市町教育委員会を中心とした、地域における支援体制を強化</li> </ul>											
2月現計予算額の推移																
決算額の推移																
前年度までの 主な増減理由																
[成果指標等の推移]																
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠									
成果指標	個別の指導計画等による支援等の引継ぎ率	(目標) 実績 61.2	(65.0)	(70.0)	(75.0)	(80.0)	小・中学校の通常の学級に在籍する支援等を必要とする児童生徒(小6・中3)の進学先への引継ぎ率									
活動指標	連絡協議会の開催数	(目標) 実績 3	(3)	(3)	(3)	(3)	市町教育委員会指導主事が支援体制に関して協議、共通理解をする連絡協議会									
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 特別支援教育専門性向上事業 (役割分担) 本事業は市町および小・中・高等学校における支援体制に特化した事業だが、指導・支援にあたっては地域のセンター的機能のある特別支援学校との関わりが必要であり、関連事業と連携強化を図る。								

## 特別支援教育専門性向上事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	教育庁	課名	高校教育課	課長名	油谷 泉	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 学びを伸ばす ] 政策 [ 夢と希望を持ち、ふくいを愛する子どもの育成 ]				関連する県の計画等		[ 教育振興基本計画 ]					
[事業目的]												
○多様な障がいに対応するための専門的な知識の習得や、実践的な指導力の向上を目指した研修等をととして、特別支援学校教員の専門性を高める。												
[事業内容]												
○資質向上												
<ul style="list-style-type: none"> <li>・理学療法士、臨床心理士等の外部専門家と連携し、それぞれの障害特性に関する相談や研修を実施する。</li> <li>・地域の巡回相談にあたる特別支援教育コーディネーターの資質向上研修を実施する。</li> <li>・特別支援学校教諭免許の保有率の向上を図るため、免許法認定講習を実施する。</li> </ul>												
○指導力向上												
<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の教育的ニーズに応じた授業改善やICT機器の効果的な活用が図られるように、外部講師やICT推進専門家による研修や情報交換会等を実施する。</li> </ul>												
[受益者] 特別支援学校の児童生徒、教員						[想定される受益者数] 約1,500名						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無  <input type="checkbox"/> 有 事業名  (実績)					市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援学校の相談受理数：1,353件</li> <li>・免許法認定講習開催回数：6講座開講</li> <li>・外部専門家による巡回相談、研修回数50回</li> <li>・特別支援学校小・中学部へのタブレット端末整備数：96台</li> </ul>						特別支援学校教員の専門性向上の観点から、3つの前事業を整理・統合する。						

## 特別支援教育専門性向上事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	教育庁	課名	高校教育課	課長名	油谷 泉	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営									経過年数		
補助率	-									1 年		
区分	事業費		国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等				
予算額	2,193		991		繰入金 773	429		切れ目ない支援体制整備充実事業補助金(国庫1/3補助) 特別支援教育に関する教職員等の資質向上事業(国庫10/10)				
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分			30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点						
当初予算額の推移			2,125	1,942	2,193							
2月現計予算額の推移			2,125	1,942								
決算額の推移			1,368									
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分			30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	特別支援学校教諭免許保有率	(目標) 実績	(87.5%) 84.6%	(90.0%)	(100%)	(100%)	(100%)	特別支援学級は含まない				
活動指標		(目標) 実績										
他県の状況	・特別支援学校教諭免許保有率 平成30年度 全国平均 79.8% 平成29年度 全国平均 77.6% 平成28年度 全国平均 75.7%					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)				

## 農業体験等による特別支援学校キャリア教育推進事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	教育庁	課名	高校教育課	課長名	油谷 泉			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R2 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度		
事業実施方法	直営													
補助率	—													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 学びを伸ばす ] 政策 [ 夢と希望を持ち、ふくいを愛する子どもの育成 ]				関連する県の計画等		[ 教育振興基本計画 ]							
[事業目的]														
農業体験など地域との連携・協働により、特別支援学校児童生徒の就労・学習意欲や職業スキルを向上させるなどキャリア発達を促進する。														
[事業内容]														
<p>○農業法人等による技術指導や校外での農業体験実習により、特別支援学校中・高等部生徒の就労意欲および職業スキルを向上</p> <p>○特別支援学校中・高等部における作業学習の見直し、喫茶業協同組合等の協力を得ながら喫茶サービス技能検定の導入を検討</p> <p>○特別支援学校小・中学部の児童生徒が、地域における社会体験活動など積極的な社会参加をすることにより、ライフキャリアの発達を促進</p>														
[受益者] 県立特別支援学校6校の知的障がいのある中・高等部生徒（うち農業班）						[想定される受益者数] 対象生徒 143名								
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 特別支援学校就労応援事業 (実績)  清掃技能検定については、H30～R元年度に上記事業の予算内で実施。					市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								
清掃技能検定認定大会 参加者数 ・H30年度 … 年2回実施、22名参加 ・R元年度 … 年2回実施、11名参加（12月実施予定）						技能検定については、本事業の予算内で実施 ・清掃技能検定認定大会 … 年1回実施 ・喫茶サービス技能検定検討会の開催								

## 農業体験等による特別支援学校キャリア教育推進事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	教育庁	課名	高校教育課	課長名	油谷 泉			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	R2 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営											経過年数		
補助率	—											1 年		
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	3,011	3,011					【国庫】特別支援教育に関する実践研究充実事業 (10/10)							
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移				3,011										
2月現計予算額の推移														
決算額の推移														
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	農業体験活動参加生徒 (目標) 実績			(100)	(120)	(140)	農業班で学習する生徒のうち、本事業で校外での農業体験活動に参加した生徒数(延べ)							
活動指標	(目標) 実績													
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

## 特別支援学校就労応援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	教育庁	課名	高校教育課	課長名	油谷 泉			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H26 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度		
事業実施方法	直営													
補助率	—													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ 学びを伸ばす ] 政策 [ 夢と希望を持ち、ふくいを愛する子どもの育成 ]				関連する県の計画等		[ 教育振興基本計画 ]							
[事業目的]														
特別支援学校等の生徒の地元企業への就労を促進するため、企業実習先の開拓や実習時の技術指導の実施など校内における支援体制の充実を図る。														
[事業内容]														
○職場実習受入等企業（就労サポーター企業）の登録 ・就労サポーター企業による就労を目指す生徒向けの技術指導を実施														
[受益者] 特別支援学校中学部・高等部の生徒、および障害等支援を必要とする高校生						[想定される受益者数] 530人（特別支援学校（単一障害）480人 高等学校生徒50人）								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績						実績を踏まえた令和2年度の変更点								
【就労応援サポーター企業】 ・登録企業数 245事業所（H31年3月末）						・学校ジョブコーチの配置、技能検定実施は、別事業で 予算化								

## 特別支援学校就労応援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求上限	内	部局名	教育庁	課名	高校教育課	課長名	油谷 泉			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 7 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	直営													
補助率	—													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	716	716					【国庫】特別支援教育に関する実践研究充実事業 (10/10)							
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		30年度	令和元年度	2年度	実績等を踏まえた2年度の変更点									
当初予算額の推移		13,247	10,922	716	・登録した就労応援サポーター企業245事業所の活用を促進									
2月現計予算額の推移		13,247	10,922											
決算額の推移		10,947												
前年度までの主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	就職内定率（就職希望の3年生）	(80%) 実績 78.8%	(85%)	(90%)	(95%)	(100%)	(就職者数/高等部3年生就職希望生徒数) × 100							
活動指標	サポーター企業の活用回数	(30) 実績 45	(50)	(70)	(90)	(100)	技術指導や実習受入れ等の活用回数（延べ）							
他県の状況					関連事業の有無・役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 （役割分担）							